

議案第 2 号

東広島市地域公共交通利便増進実施計画の変更について

令和 6 年 3 月 2 2 日提出

東広島市地域公共交通会議
会長 塚井 誠人

1 提案理由

東広島市において現在整備を進めている、黒瀬地区バス交通結節点整備費の財源として、社会資本整備総合交付金（地域公共交通再構築事業）の活用を予定しており、補助要件である東広島市地域公共交通利便増進実施計画（以下、「利便増進実施計画」という。）の変更を行う必要があるため、変更（案）について審議するものである。

（国補助要件）

- 地域公共交通計画の作成・利便増進実施計画の認定
→両計画ともに作成・認定済
- 地方公共団体の計画における地域公共交通とまちづくり・観光戦略等の相互連携
→立地適正化計画と連動
- 事業の効果（実効性）を確認するための目標設定
→次の項目を**利便増進実施計画に追記**
事業実施に関連する地域公共交通の利用者数・事業収支・自治体等の支出額
- 実効性のある地域活性化のための鉄道・バスの活用
→利用促進策を**利便増進実施計画に追記**

2 変更（案）

別紙のとおり

3 その他

利便増進実施計画の改定に係るスケジュールは、議案第 1 号のとおり。

【参考】

社会資本整備総合交付金
申請予定金額
104,055 千円（R6～R7 合計）
※補助率 2 分の 1

	申請額	交付予定額（1/2）
R6小計	¥88,110,000	¥44,055,000
R7小計	¥120,000,000	¥60,000,000
合計：	¥208,110,000	¥104,055,000

【参考】社会資本整備総合交付金（地域公共交通再構築事業）

社会資本整備総合交付金(地域公共交通再構築事業等)

令和5年度予算
5,492億円の内数



基幹事業	効果促進事業
○ 道路 ○ 下水道 ○ 住宅 ○ 港湾 ○ 海岸 ○ 住環境整備 ○ 河川 ○ 都市公園 ○ 砂防 ○ 市街地整備 等 →令和5年度からの拡充 ●「地域公共交通再構築」を追加 ●「市街地整備」の「都市・地域交通戦略推進事業」を拡充	○基幹事業の効果を高めるために必要な事業 ○全体事業費の2割目途

地域公共交通再構築事業の概要

交付金事業者等：地方公共団体、補助対象経費の1/2

対象事業：地域公共交通活性化再生法による計画認定を受けて行う鉄道施設・バス施設の整備
※まちづくりとの相互連携等が要件

地方財政措置：鉄道施設：地方負担分について、地方債充当率100%、うち45%について交付税措置
バス施設：地方負担分について、特別交付税措置80%



軌道の強化
(高速化)



駅舎の
新改築・移設



既存施設の
撤去



GX/DX
鉄道車両



停留所
乗換所



営業所
車庫



充電施設
蓄電池



GX/DX
バス車両

地域公共交通再構築事業 - 社会資本整備総合交付金



利用者の大幅減等により、現状のままでは地域交通ネットワークの維持が難しい状況になっている地域において、地域戦略と連動した持続可能性・利便性・効率性の高い地域交通ネットワークへの再構築を図るため、新たに社会資本整備総合交付金に基幹事業として「**地域公共交通再構築事業**」を創設（**基幹事業の追加は創設以来初めて**）

地域公共交通再構築事業 - 社会資本整備総合交付金の基幹事業として創設

地域づくりの一環として、**地域公共交通ネットワークの再構築**に必要なインフラ整備に取り組む地方公共団体への支援を可能とするため、地方公共団体が、**地域公共交通計画**及び**立地適正化計画**その他の**まちづくり・観光計画**において中長期的に必要な**ネットワーク（鉄道・バス路線）**を位置付けた場合に、ネットワーク形成に必要な施設整備等に関する地域の取組を支援

【交付金事業者】地方公共団体 ※交付金については、地方公共団体からの補助金を受けて、民間事業者等も事業実施可能

【補助率】1/2

【交付対象事業】**地域公共交通特定事業**※の実施計画の認定を受けた、持続可能性・利便性・効率性の向上に資する施設整備

※地域公共交通活性化法に基づき、**ローカル鉄道に係る公共交通再構築**や**バス路線の再編**等を行う事業実施計画

・**鉄道施設**（駅施設、線路設備、電路設備、信号保安設備等）の整備

・**バス施設**（停留所・車庫・営業所・バスロケーション施設・EVバス関連施設（発電・蓄電・充電）等）の整備

※上記とあわせて、**効果促進事業**（地方自治体の作成する社会資本整備総合交付金交付対象事業全体の20%を目途）で、**鉄道・バス車両**の導入も支援

※JR本州3社又は大手民鉄の路線については、補助対象経費は総事業費の2/3を上限（1/3は事業者の自己負担）

【補助要件】

(1) 地域公共交通計画の作成・地域公共交通特定事業実施計画の認定

- 地域公共交通計画が作成され、かつ、地域公共交通特定事業実施計画の大臣認定を受けていること
- ※鉄道については、再構築協議会等において策定された鉄道事業再構築実施計画に係る路線（原則輸送密度4,000人未満の線区）が対象

(2) 地方公共団体の計画における地域公共交通とまちづくり・観光戦略等の相互連携

- 地方公共団体が作成する、まちづくり・観光等に関する計画（例：立地適正化計画）において、まちづくりや観光における戦略の一つとして「鉄道の活用」「バスネットワークの活用」が位置付けられ、そのための実効性ある取組が具体的に記載されていること

(3) 事業の効果（実効性）を確認するための目標設定

- ①利用者数 ②事業収支 ③国/地方公共団体の支出額 の目標を設定すること

(4) 実効性のある地域活性化のための鉄道・バスの活用

- 本事業に関連する施設整備を含め実効性ある利用促進施策が実施計画に具体的に位置付けられること



※JRに限り、「新会社がその事業を営むに際し当分の間配慮すべき事項に関する指針」の運用を何ら変更するものではない

東広島市地域公共交通利便増進実施計画

【国土交通大臣認定申請版（H29～R 7 年度）】

平成 29 年 6 月

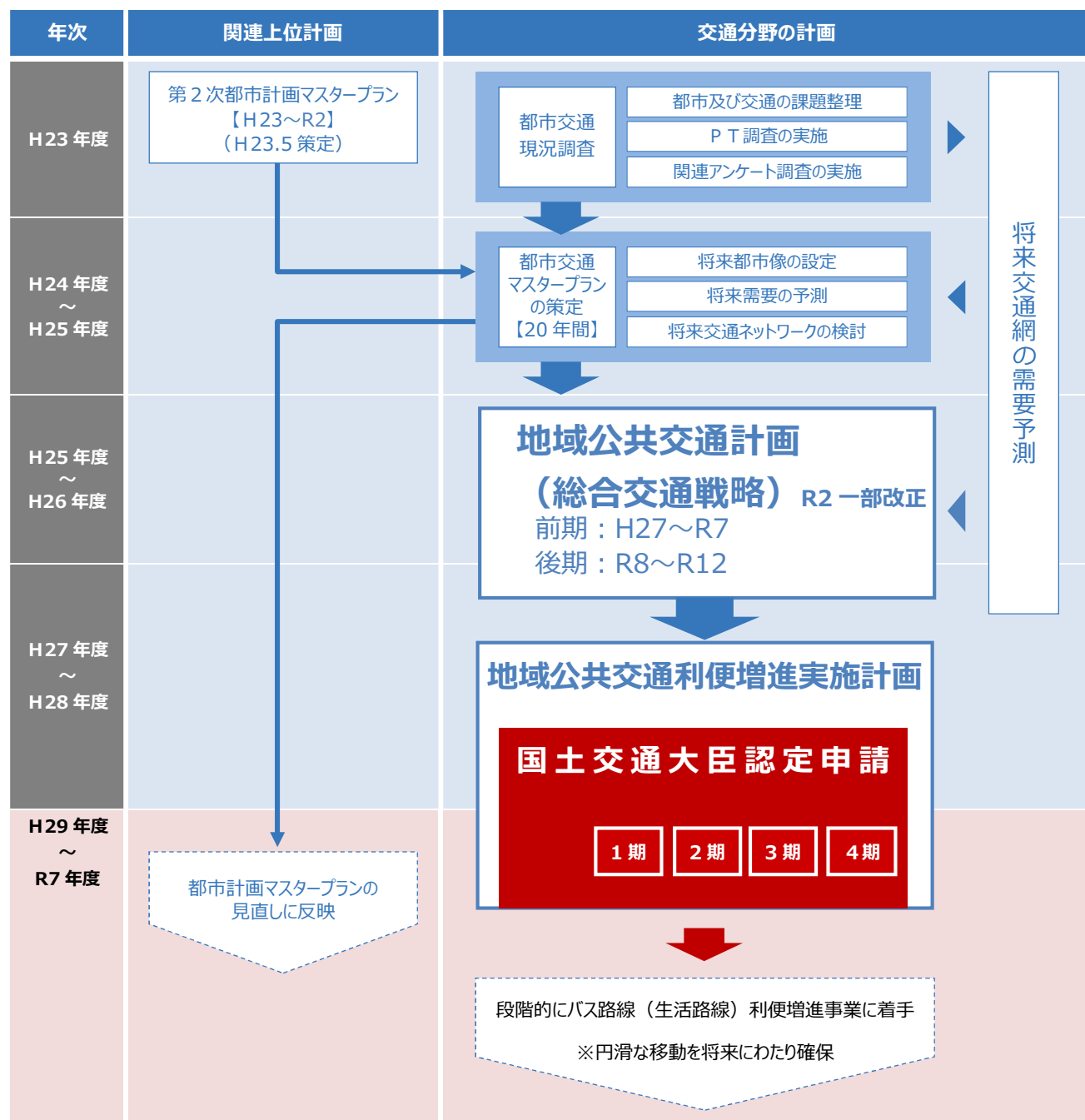
(令和 3 年 3 月一部改正)
(令和 6 年 3 月一部改正)

東広島市

目 次

第 1 章	国土交通大臣認定申請までの流れ・・・・・・・・・・	P 1
第 2 章	本計画の実施区域・・・・・・・・・・	P 2
第 3 章	事業の実施予定期間・・・・・・・・・・	P 3
第 4 章	事業の内容・実施主体・・・・・・・・・・	P 4
4－1	事業内容の全体像・・・・・・・・・・	P 4
4－2	事業内容の詳細・・・・・・・・・・	P 6
第 5 章	東広島市における支援の内容・・・・・・・・・・	P 11
第 6 章	事業実施に必要な資金の額・調達方法・・・・・・・・・・	P 12
第 7 章	事業の効果・・・・・・・・・・	P 13
第 8 章	その他利便増進事業の運営に重大な関係を有する事項・・・・・・・・	P 16

第1章 国土交通大臣認定申請までの流れ



▲国土交通大臣認定申請に向けた流れ

計画名称の略称の一覧

略称	正式名称
地域公共交通利便増進実施計画	東広島市地域公共交通利便増進実施計画（本計画）
地域公共交通計画	東広島市地域公共交通計画（旧東広島市地域公共交通網形成計画）
総合交通戦略	東広島市総合交通戦略（地域公共交通計画に統合（R2））
都市交通マスタープラン	東広島市都市交通マスタープラン
都市計画マスタープラン	第2次東広島市都市計画マスタープラン

第2章 本計画の実施区域

本計画の実施区域は、赤枠で示した地域（西条、黒瀬、安芸津に係る部分）とします。

■新たな交通結節点 ① 久芳～造賀：市北部からの移動を集約 ② 志和：広島方面への高速バス拠点 ③ 下見～鏡山：都市拠点内の拠点 ④ 黒瀬：市南部の広域移動拠点	○
■既存の交通結節点（鉄道駅） ※寺家駅含む	○
■既存の交通結節点（空港）	○
■支線ゾーン ・郊外から交通結節点への移動手段を確保（路線バス（支線）やコミュニティバス、タクシーの活用など）	△
■幹線軸 ・交通結節点と交通結節点を繋ぐ幹線の維持	⇄
■強化幹線軸 ・幹線の多頻度化を図る	⇄

＜凡例＞	
—	鉄道
—	新幹線
—	バス路線（H26.10時点）
—	コミュニティバス

上位計画に示す交通施策

- 新たな交通結節点の整備による幹線・支線の交通ネットワーク形成
- 市街地循環バス
- 広島空港リムジンバス

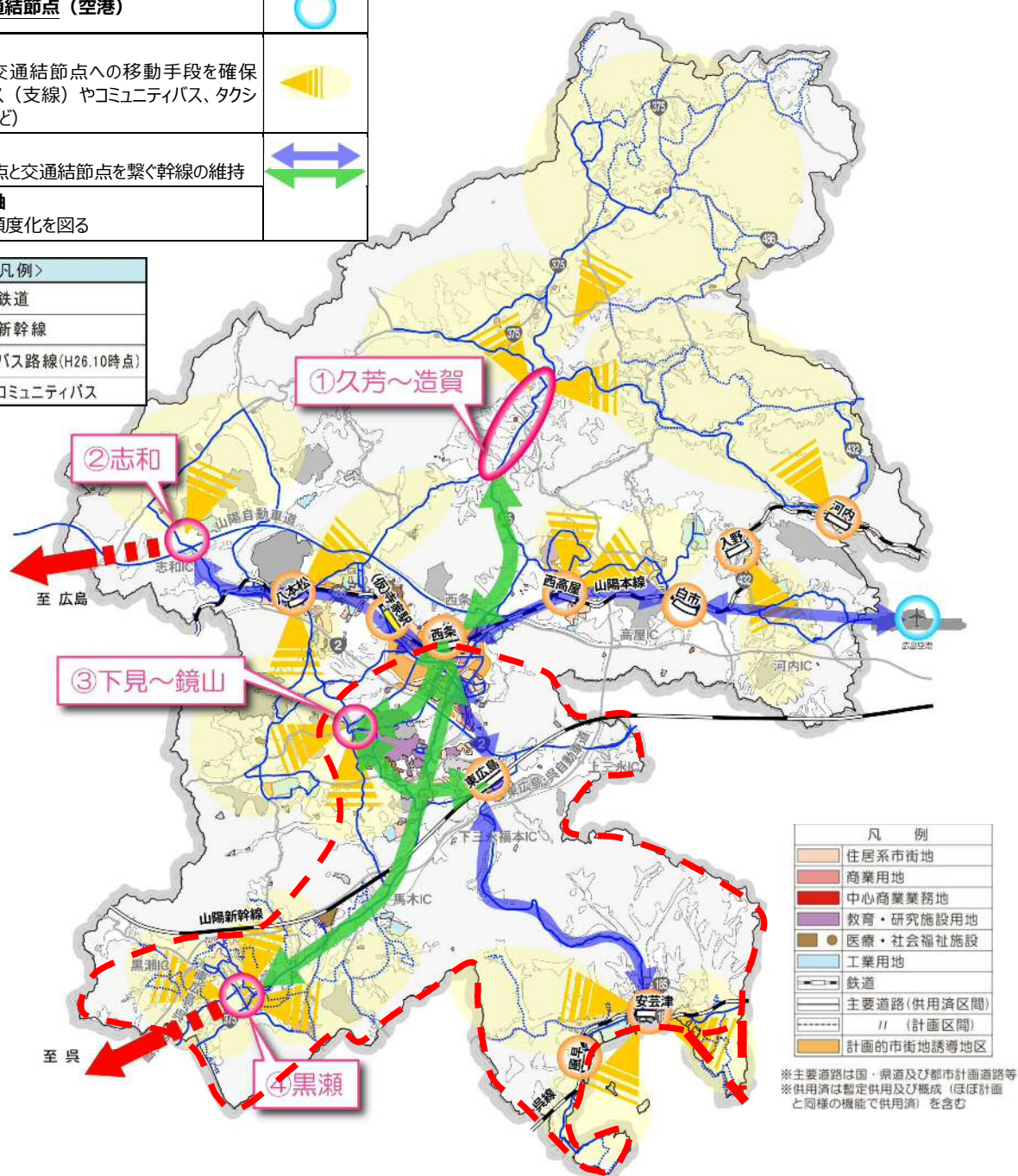


図 公共交通における施策の展開
(地域公共交通計画から抜粋)

第3章 事業の実施予定期間

本計画の実施予定期間は、平成29年度から令和7年度までの9年間とします。

表 利便増進事業スケジュール

時期	関連する 新たな交通結節点	方面・系統	実施内容	掲載頁	事業計画
H29.10 【実施済】	-	市街地循環線（西条市街地）	新規		
		磯松線	変更		
		東西線	変更		
		安芸津西条線	変更		
		西条竹原線	変更		
R3.4 【実施済】	-	安芸津地区	効率化	P6	
		・安芸津駅～大芝北	廃止	P6	
		・竹原駅～安芸津駅	廃止		
		・海風バス（コミュニティバス）	統合		
R4年度 （関連事項）	①広島大学内 （下見・鏡山地区）	西条駅～広島大学方面	利便性向上	P32	
R7 年度 （関連事項）	②兼広 （黒瀬地区）	西条駅～黒瀬方面	利便性向上	P32	

関連事項：利便増進事業として実施予定ですが、認定当初の段階での取組が困難なもの、実施しようとする事業内容が本計画の実施区域内に収まらないもの等を指します。具体的な実施内容については、交通結節点の整備とあわせて検討していきます。

第4章 事業の内容・実施主体

4-1 事業内容の全体像

本計画に基づき実施する地域公共交通利便増進事業及び事業者一覧を下表に示します。

表 地域公共交通利便増進事業及び事業者一覧【幹線軸】

方面		事業者	事業内容	時期	系統
西条駅 ～広島大学	プールパール経由	芸陽バス	変更 交通結節点の整備 利便性の向上 (実施済)	R4年度	西条駅～広島大学～西条駅
		中国JRバス			西条駅～直行便～広島大学
					西条駅～各停～広島大学
					西条駅～広島大学～西条駅
	下見経由	中国JRバス			西条駅～プールパール～山中池
					広大中央口～プールパール～西条駅
					西条駅～ノンストップ・プールパール～山中池
					広大中央口～ノンストップ・プールパール～西条駅
西条駅 ～黒瀬方面	西条駅～呉	中国JRバス	変更 交通結節点の整備 利便性の向上 効率性の向上	R8.3	西条駅～広交叉点～呉
					呉～広交叉点～西条駅
					西条駅～広～呉
					呉～広～西条駅
	西条駅～呉 (広島国際大学経由)				呉～広・広島文化学園大学～西条駅
					西条駅～広
					広～西条駅
					西条駅～広島国際大学・広島文化学園大学・広～呉
	西条駅～市飯田				西条駅～広島国際大学・広交叉点～呉
					呉～広・広島国際大学～西条駅
	西条駅～広島国際大学				西条駅～市飯田
					市飯田～西条駅
西条駅～広島国際大学					
広島国際大学～西条駅朝日町～西条駅					
西条駅～広島国際大学 (庚経由)	西条駅～ノンストップ～広島国際大学				
	西条駅～庚～広島国際大学				
	広島国際大学～庚～西条駅				
	西条駅～東広島駅・庚～広島国際大学				
西条駅～乃美尾	広島国際大学～庚・東広島駅～西条駅				
	広島国際大学～東広島駅～西条駅				
	西条駅～乃美尾				
	乃美尾～西条駅				
西条駅～豊栄		芸陽バス	変更(実施済) 変更(実施済)	H29.10	磯松線 磯松線(東広島医療センター経由)
西条駅 ～竹原方面	円城寺経由	芸陽バス	変更 (実施済)	H29.10、 R3.4	西条竹原線
	西条昭和町経由		変更(実施済)	H29.10	安芸津西条線
	のぞみ整形外科経由				東西線

表 地域公共交通利便増進事業及び事業者一覧【支線】

方面	系統	事業内容	時期	事業者
西条地区	市街地循環線（西条市街地）	新設（実施済）	H29.10	芸陽バス 中国JRバス
広大方面	八本松駅～広島大学～八本松駅（八本松広島大学線）	変更 交通結節点の整備 利便性の向上	R4年度	芸陽バス
	広島大学～八本松駅（八本松広島大学線）			芸陽バス
	八本松循環線			中国JRバス
	八本松駅～大学会館前～広大北口			中国JRバス
	広大二神口～八本松			中国JRバス
安芸津地区	安芸津駅～大芝北（竹原安芸津線）	廃止	R3.4	芸陽バス

※ 広島電鉄（株）の各系統については、主に近隣市町への移動に利用されており、本計画区域内での乗降率が低いことから、利便増進事業から除外します。なお、今後計画の変更を行う際には、上記について再度検討を行います。

表 地域公共交通利便増進事業及び事業者一覧（コミュニティバス（地域内交通））

地区	名称	系統	事業内容	時期	事業者（委託）
安芸津	海風バス	木谷線	変更	R3.4	芸陽バス
		小松原・大芝線	変更	R3.4	
		風早・大田線	-	-	
黒瀬	黒瀬さくらバス	渋・長貴～ショージ～黒瀬支所線	変更 交通結節点の整備 利便性の向上	R5年度	中国JRバス
		渋・長貴～黒瀬支所線			
		八畝ヶ畑～黒瀬支所線			
		洋国団地～黒瀬支所線			
		樽原～黒瀬支所線			
		上条～黒瀬支所線			

※ 住民との合意形成により決定・運用される地域内交通については、原則として現状のサービス内容を維持するものとする。ただし、利便増進実施計画が維持されると認められる場合には、地域内交通について区間、回数、運行方法等を行うこと又は新設することが可能である。なお、変更・新設にあたっては、地域公共交通会議での合意を得ていることを条件とする。

※ 地域内交通

東広島市内の交通の不便な地域における住民の生活利便性の向上を図るため、道路運送法に基づく一般乗合旅客自動車運送事業の形態により運行するもので、次のいずれかに該当するもの

（1）東広島市が交通事業者等との委託契約により運行するもの

（2）当該地域の住民団体が運行主体として交通事業者等との委託契約により運行し、それに対し市が支援を行うもの

4-2 事業内容の詳細

本計画に基づき実施する地域公共交通利便増進事業内容の詳細を示します。

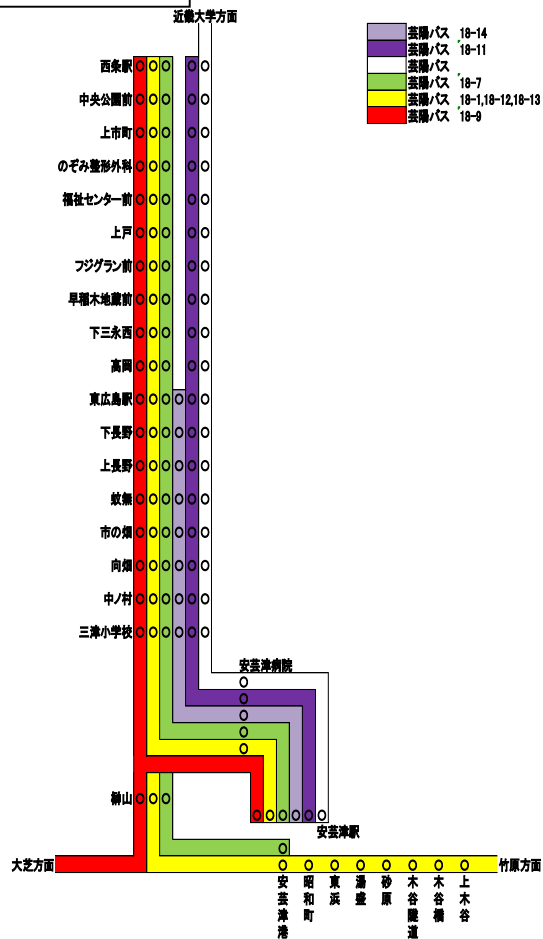
1) 交通結節点の整備（既存）等に伴う利便増進

(1) 安芸津地区【系統分割：R3.4】

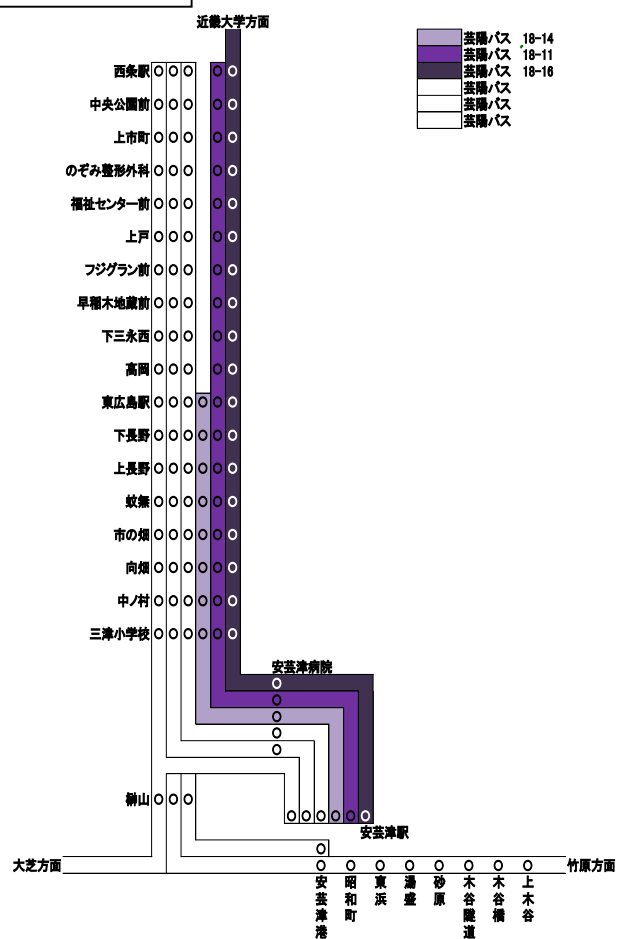
項 目		内 容	
運行のねらい		持続可能な交通体系を維持し、日常生活に必要な交通を確保するため、竹原安芸津線（竹原駅～安芸津駅、安芸津駅～大芝北）を廃止し、海風バスによるフィーダーを行います。	
運行事業者		芸陽バス株式会社	
事業の種類		一般乗合旅客自動車運送事業	
運行の態様		路線定期運行	
		旧	新
系統①	系統番号	18-1	系統廃止
	起点	竹原駅	
	主な経由地	吉名	
	終点	安芸津駅	
系統②	系統番号	18-7	系統廃止
	起点	安芸津港	
	主な経由地	安芸津駅	
	終点	西条駅前	
系統③	系統番号	18-9	系統廃止
	起点	大芝北	
	主な経由地	小松原	
	終点	安芸津駅	
系統④	系統番号	18-12、18-13	系統廃止
	起点	竹原駅	
	主な経由地	安芸津駅、東広島駅、西条駅前、西高屋駅	
	終点	近畿大学	

系統⑤	系統番号	18-11	18-11
	起点	安芸津駅	安芸津駅
	主な経由地	東広島駅	東広島駅
	終点	西条駅	西条駅
系統⑥	系統番号	新設	18-16
	起点		安芸津駅
	主な経由地		西条駅前、西高屋駅前
	終点		近畿大学
系統⑦	起点	海風バス（小松原・大芝線、木谷線）	海風バス（小松原・大芝線、木谷線）
	主な経由地		
	終点		
車両		路線バス、コミュニティバス	路線バス、コミュニティバス
運行日		系統①～⑥：通年運行 系統⑦：水・土運行 （12/30～1/3 運休）	系統①～⑥：通年運行 系統⑦：週 4 運行 （12/30～1/3 運休）

事業実施前



事業実施後



	基陽バス
	基陽バス
	基陽バス
	基陽バス

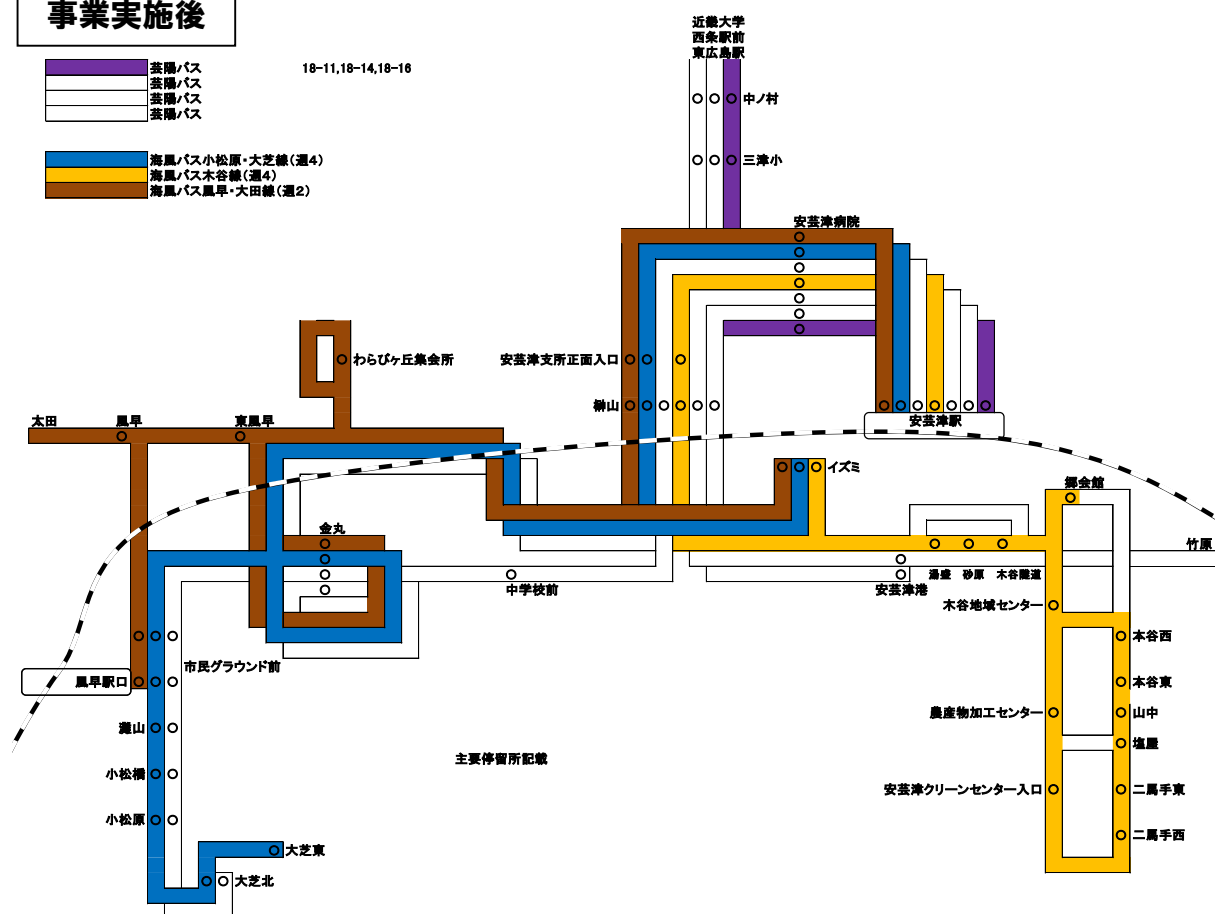
18-11,18-14
18-1,18-12,18-13
18-9
18-7

	海風バス小松原・大芝線(週2)
	海風バス木谷線(週2)
	海風バス風早・大田線(週2)



18-11,18-14,18-16

	海風バス小松原・大芝線(週4)
	海風バス木谷線(週4)
	海風バス鳳早・大田線(週2)



■事業実施前後のサービス水準の比較

■サービス水準の新旧比較

〔運行系統廃止〕

	系統番号	区間			キロ程	平日	土曜日	日祝
		起点	経由地	終点		回数計	回数計	回数計
旧	18-1	竹原駅	吉名	安芸津駅	11.3	35回	00回	00回
新			(系統廃止)					

■サービス水準の新旧比較

〔運行系統廃止〕

	系統番号	区間			キロ程	平日	土曜日	日祝
		起点	経由地	終点		回数計	回数計	回数計
旧	18-7	安芸津港	安芸津駅	西条駅前	22.0	1.0回	00回	00回
新			(系統廃止)					

■サービス水準の新旧比較

〔運行系統廃止〕

	系統番号	区間			キロ程	平日	土曜日	日祝
		起点	経由地	終点		回数計	回数計	回数計
旧	18-9	大芝北	小松原	安芸津駅	8.5	40回	00回	00回
新			(系統廃止)					

■サービス水準の新旧比較

〔運行系統廃止〕

	系統番号	区間			キロ程	平日	土曜日	日祝
		起点	経由地	終点		回数計	回数計	回数計
旧	18-12	竹原駅	安芸津駅・西条駅前・西高屋駅	近畿大学	39.5	1.0回	0.5回	0.0回
新			(系統廃止)					

■サービス水準の新旧比較

〔運行系統廃止〕

	系統番号	区間			キロ程	平日	土曜日	日祝
		起点	経由地	終点		回数計	回数計	回数計
旧	18-13	竹原駅	安芸津港・安芸津駅・西条駅前・西高屋駅	近畿大学	39.7	1.0回	0.5回	0.0回
新			(系統廃止)					

■サービス水準の新旧比較

〔運行回数増回〕

	系統番号	区間			キロ程	平日	土曜日	日祝
		起点	経由地	終点		回数計	回数計	回数計
旧	18-11	安芸津駅	東広島駅	西条駅前	19.5	50回	20回	30回
新	18-11	安芸津駅	東広島駅	西条駅前	19.5	60回	20回	30回

■サービス水準の新旧比較

〔運行系統新設〕

	系統番号	区間			キロ程	平日	土曜日	日祝
		起点	経由地	終点		回数計	回数計	回数計
旧			(系統新設)					
新	18-16	安芸津駅	西条駅前・西高屋駅	近畿大学	28.2	20回	10回	00回

■サービス水準の新旧比較

〔運行回数増回〕

	系統番号	区間			キロ程	平日	土曜日	日祝
		起点	経由地	終点		回数計	回数計	回数計
旧	コミュニティバス	小松原	安芸津駅・大芝・安芸津駅	イズミ		50回 (週1)	50回 (週1)	00回
新	コミュニティバス	大芝東	金丸	安芸津駅		40回 (週4)	00回	00回

■サービス水準の新旧比較

〔運行回数増回〕

	系統番号	区間			キロ程	平日	土曜日	日祝
		起点	経由地	終点		回数計	回数計	回数計
旧	コミュニティバス	木谷地域センター	赤崎・郷	金丸		40回 (週2)	00回	00回
新	コミュニティバス	木谷橋	赤崎・イズミ	安芸津駅		40回 (週4)	00回	00回

■事業実施後の運賃

芸陽バス

近畿大学	410円	520円	890円	※	※
西条駅	350円	770円	※	※	
東広島駅	600円	※	※		
安芸津駅	※	※			

海風バス 変更なし

安芸津港	※
竹原駅	

第5章 東広島市における支援の内容

1) 路線バスの維持確保に対する支援

国・県と適切な役割分担を図りつつ、生活交通路線として必要な路線バスの運行維持等を図るための支援を行います。

2) 新たな地域内交通の導入に対する支援

国・県と適切な役割分担を図りつつ、市内の交通の不便な地域において運行する新たな地域内交通について支援を行います。

3) IC カードシステム高度化に対する支援

国・県と適切な役割分担を図りつつ、本計画に示す「幹線・支線による交通ネットワークの形成」に向けて、バス事業者が保有する IC カードシステムの高度化に対する支援を行います。

(1) 直通乗継割引

交通結節点での乗換利用であっても、運賃を直通と同額にして運賃負担を軽減する「直通乗継割引」に必要な新たな運賃計算・精算機能の付与に向けて支援を行います。

(2) 共通定期券

複数の事業者が運行している地域でも、同一区間の定期券で並行する他事業者のバスでも乗車できる「共通定期券」の導入に向けた精算機能の付与に向けて支援を行います。

第6章 事業実施に必要な資金の額・調達方法

本計画に基づき運行する路線の事業費を以下に示します。

項目	総事業費	内訳	調達方法		実施時期
			調達主体	(補助金等)	
1) 安芸津地域	60,522 千円				R3.4
・将来の維持確保が困難な路線の廃止・統合 ・海風バスによるフィーダー		22,614 千円	芸陽バス	経常収益	
		4,815 千円	芸陽バス	地域内フィーダー補助：国	
		33,093 千円	東広島市	運行委託	
2) 西条駅～広島大学方面	—				R4 年度 (関連事項)
・サービス水準の向上 ・輸送の高質化		—	中国 JR バス	経常収益	
		—	芸陽バス	経常収益	
3) 西条駅～黒瀬	—				R7 年度 (関連事項)
・長大路線の系統分割 ・将来の維持確保が困難な路線の廃止・統合		—	中国 JR バス	経常収益	
		—	中国 JR バス	地域間幹線系統確保維持補助：国	
		—	中国 JR バス	地域間幹線系統確保維持補助：広島県	
		—	東広島市	補助金	
		—	呉市	補助金	

第7章 事業の効果

本計画は、「公共交通の利便性及び効率性の双方のバランスを取ることで公共交通網の持続可能性を向上させる」取組みであることから、「効率性」「利便性」の観点から算出を行うこととします。

1) 事業全体（全事業完了時）

項目	事業の効果	地域公共交通計画での 目標位置付け
事業全体	【効率性の向上】 ■ 運行経費の削減 ・将来の維持確保が困難な路線を廃止・統合することで 運行経費が 41,345 千円/年削減	持続可能な交通
	■ 経営資源の効果的な運用 ・長大路線の系統分割、将来の維持確保が困難な路線を 廃止・統合することで車両、運転手を他の路線へ移行	
	【利便性の向上】 ■ 運行回数の増加 ・長大路線の系統分割、将来の維持確保が困難な路線を 廃止・統合し、西条駅～黒瀬（直通）の運行回数を 増加	日常生活を支える交通
	■ 路線の分かりやすさ ・将来の維持確保が困難な路線を廃止・統合することで 系統数を減少	
	■ ニーズの高い施設への公共交通でのアクセス性向上 ・地域の市民がよく利用する施設の 67%をカバー	
	■ 拠点間の速達性向上 ・迂回経路を通る系統の廃止統合等により、西条駅～黒 瀬の速達性が向上	
	■ 情報提供の充実 ・交通結節点等へのバスロケ等の情報提供機器を導入	
	■ 直通乗継割引運賃・共通定期券の導入 ■ 乗継抵抗の改善 ・新たな交通結節点に、待合施設、バスロケ等を導入し 乗継抵抗を改善	

2) R3.4

項目	事業の効果	地域公共交通計画での 目標位置付け
安芸津地域		
・将来の維持確保が困難な路線の廃止・統合 ・海風バスによるフィーダー	【効率性の向上】 ■ 運行経費の削減 ・ 将来の維持確保が困難な路線を廃止・統合することで運行経費が 614 千円/年削減	持続可能な交通
	【利便性の向上】 ■ 路線のわかりやすさ ・ 将来の維持確保が困難な路線を廃止・統合（5 系統を廃止し、1 系統を新設） ■ 利用者利便性の確保 ・ 安芸津地域の生活拠点にある駅や医療機関、商業施設までの移動手段を確保するため、系統を廃止した地域を運行するコミュニティバスを週 2 回から週 4 回に増便することで利便性を維持	日常生活を支える交通

3) R4 年度【関連事項】

項目	事業の効果	地域公共交通計画での 目標位置付け
西条駅～広島大学方面		
・サービス水準の向上 ・輸送の高質化に向けた検討	【利便性の向上】 ■ サービス水準の改善 ・ 利用者ニーズをふまえたサービス水準の改善に向けた検討を行う ■ 拠点間の定時性・速達性向上 ・ 定時性・速達性向上に向けた検討を行う。	日常生活を支える交通

4) R7年度【関連事項】

項目	事業の効果	地域公共交通計画での 目標位置付け
西条駅～黒瀬		
・長大路線の系統分割 ・将来の維持確保が困難な路線の廃止・統合	【効率性の向上】 ■ 運行経費の削減 ・ 西条駅～呉の長大路線の系統分割、将来の維持確保が困難な路線を廃止・統合し運行経費を削減 ■ 経営資源の効果的な運用 ・ 長大路線の系統分割、将来の維持確保が困難な路線を廃止・統合することで車両、運転手を他の路線へ移行	持続可能な交通
	【利便性の向上】 ■ 運行回数の増加 ・ 長大路線の系統分割、将来の維持確保が困難な路線を廃止・統合し、西条駅～黒瀬（直通）の運行回数を増加 ■ 路線の分かりやすさ ・ 将来の維持確保が困難な路線を廃止・統合することで系統数を減少 ■ 拠点間の速達性向上 ・ 迂回経路を通る系統の廃止統合等により、西条駅～黒瀬の速達性が向上 ■ 遅延リスクの低減 ・ 長大路線の系統分割により、事故・渋滞等による遅延リスクが低減	日常生活を支える交通 都市の活力を促す交通

第 8 章 その他利便増進事業の運営に重大な関係を有する事項

1) 交通結節点（新規）に伴う利便増進

(1) 整備スケジュール

新たな交通結節点の整備は、地域公共交通計画における「交通施策の時間軸上の展開」に基づき、西条駅～新たな交通結節点を結ぶ幹線軸において、バス利用者が多い箇所から整備する方向で検討します。

表 新たな交通結節点整備の優先順位

候補地	役割・機能	優先順位
①広島大学内 (下見・鏡山地区)	都市拠点内の拠点 八本松南部からの支線や広島大学の下見学生街周辺からの移動ニーズを集約し、西条駅方面の幹線バスとつなげる	1 【R4 年度】
②兼広 (黒瀬地区)	市南部における広域移動の拠点 市南部の黒瀬地域の支線を集約し、国道 375 号を運行する幹線バス（西条駅方面、呉方面）とつなげる	2 【R7 年度】

※都市拠点、地域拠点は「東広島市都市計画マスタープラン」参照

(2) 整備箇所

① 下見・鏡山地区

下見・鏡山地区の候補地として、「広島大学内」において、新たな交通結節点の整備を行います。



② 黒瀬地区

黒瀬地区の候補地として、「兼広」に、下表の規模の新たな交通結節点の整備を行います。



(3) 実施内容

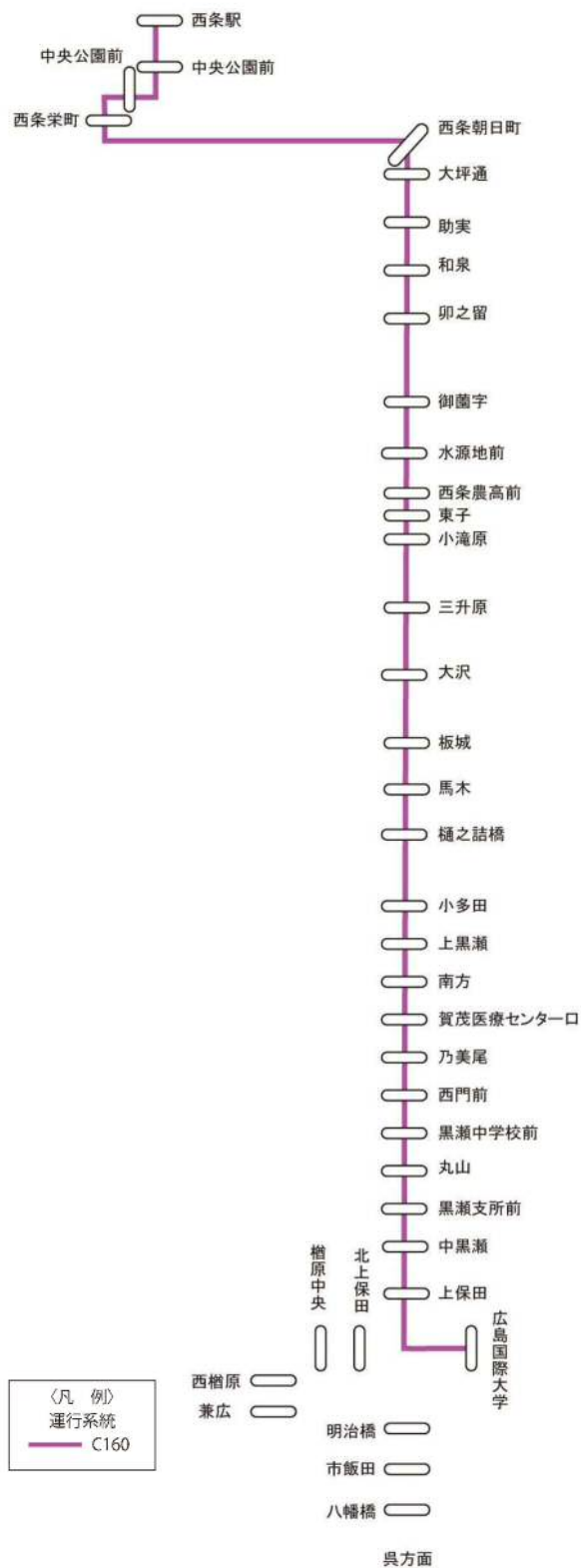
具体的な実施内容については、交通結節点の整備とあわせて段階的に検討していきます。

項目	事業内容	事業主体
下見～鏡山地区（R4 年度）	広島大学内に新たな交通結節点を整備し、利便性の向上を図る	中国 JR バス 芸陽バス
西条駅～広島大学		
黒瀬地区（R7 年度）	黒瀬地区に新たな交通結節点を整備し、西条駅～黒瀬方面を運行する路線の利便性・効率性の向上を図る	中国 JR バス
西条駅～広島国際大学		
西条駅～広島国際大学（東広島経由）		
西条駅～広島国際大学（庚経由）		
西条駅～広島国際大学（下見経由）		
西条駅～呉方面		
黒瀬～呉方面		

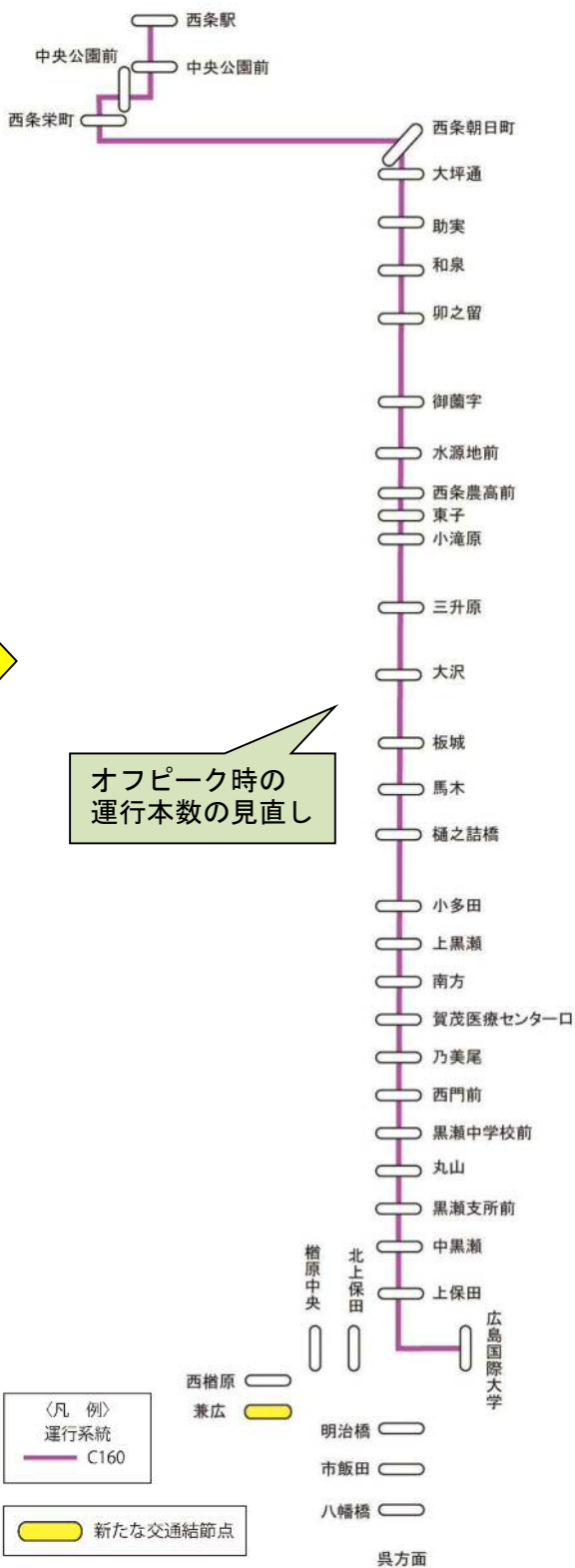
①西条駅～広島国際大学

項 目		内 容	
運行のねらい		西条中心部と地域拠点の中黒瀬地区を結ぶ系統	
運行事業者		中国 JR バス株式会社	
事業の種類		一般乗合旅客自動車運送事業	
運行の態様		路線定期運行	
		旧	新
系統 ①	系統番号	C160	C160
	起点	西条駅	西条駅
	主な経由地	助実、上黒瀬	助実、上黒瀬
	終点	広島国際大学	広島国際大学
車両		大型バス	大型バス
運行日		通年運行	

事業実施前



事業実施後



■再編前後のサービス水準の比較

■サービス水準の新旧比較

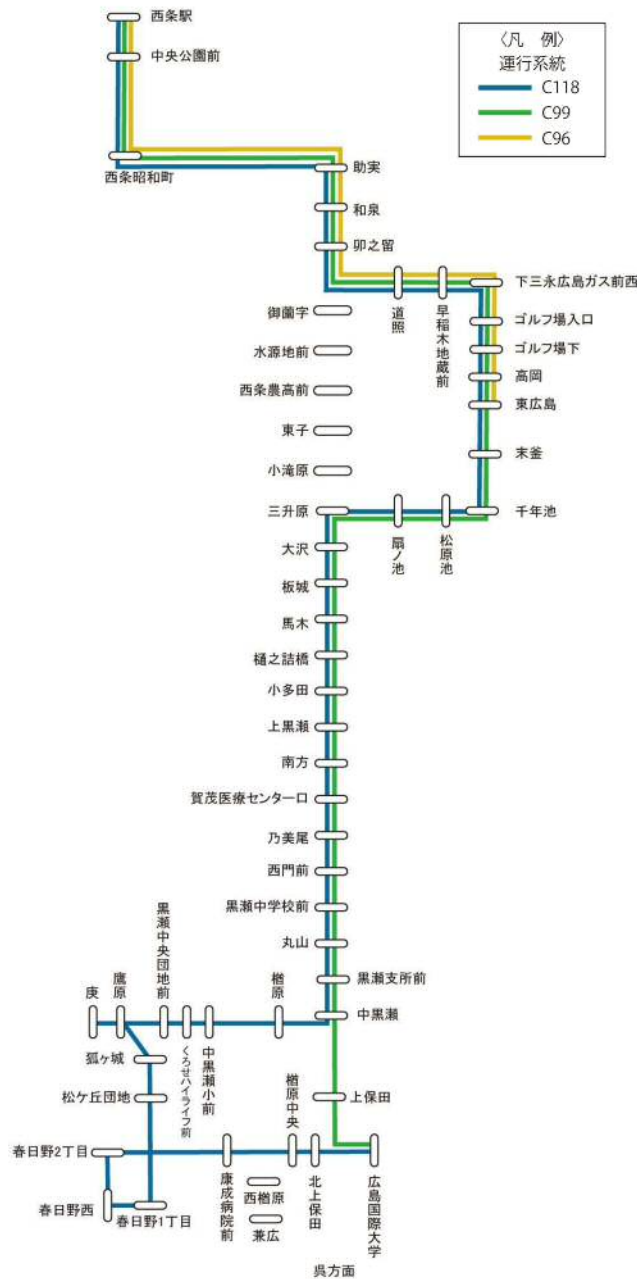
〔平日運行回数減回、運行時刻変更〕

	系統 番号	区間			キロ 程	平日	土曜日	日祝
		起点	経由地	終点		回数計	回数計	回数計
旧	C160	西条駅	上保田	広島国際大学	18.1	6.0回	3.0回	3.0回
新	C160	西条駅	上保田	広島国際大学	18.1	5.5回	3.5回	3.5回

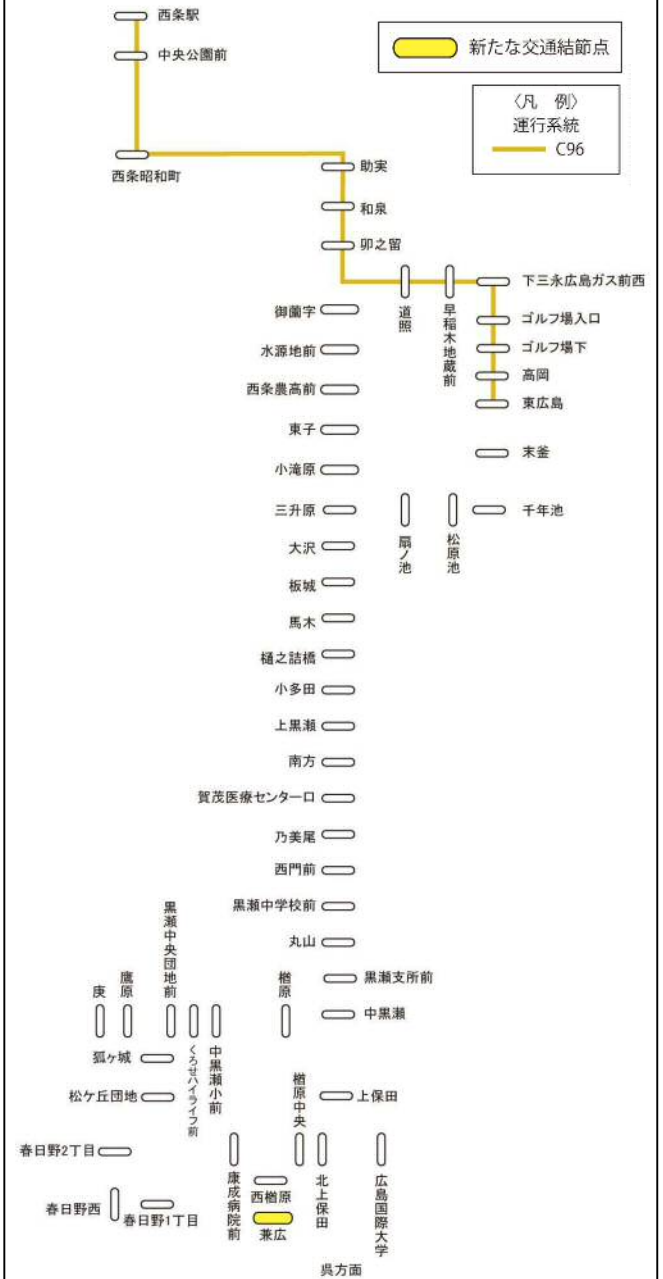
②西条駅～広島国際大学（東広島駅経由）

項 目		内 容	
運行のねらい		西条中心部と東広島駅、地域拠点の中黒瀬地区を結ぶ系統	
運行事業者		中国 JR バス株式会社	
事業の種類		一般乗合旅客自動車運送事業	
運行の態様		路線定期運行	
		旧	新
系統 ①	系統番号	C118	系統廃止
	起点	西条駅	
	主な経由地	助実、東広島駅、上黒瀬、庚	
	終点	広島国際大学	
系統 ②	系統番号	C99	系統廃止
	起点	西条駅	
	主な経由地	助実、東広島駅、上黒瀬	
	終点	広島国際大学	
系統 ③	系統番号	C96	C96
	起点	西条駅	西条駅
	主な経由地	助実	助実
	終点	東広島駅	東広島駅
車両		大型バス	大型バス
運行日		通年運行	

事業実施前



事業実施後



■再編前後のサービス水準の比較

■サービス水準の新旧比較

〔運行系統廃止〕

	系統 番号	区間			キロ 程	平日	土曜日	日祝
		起点	経由地	終点		回数計	回数計	回数計
旧	C118	広島国際大学	庚 東広島	西条駅	28.1	1.0回	0.0回	0.0回
新			(系統廃止)					

■サービス水準の新旧比較

〔運行系統廃止〕

	系統 番号	区間			キロ 程	平日	土曜日	日祝
		起点	経由地	終点		回数計	回数計	回数計
旧	C99	広島国際大学	東広島	西条駅	21.8	0.5回	0.5回	0.5回
新			(系統廃止)					

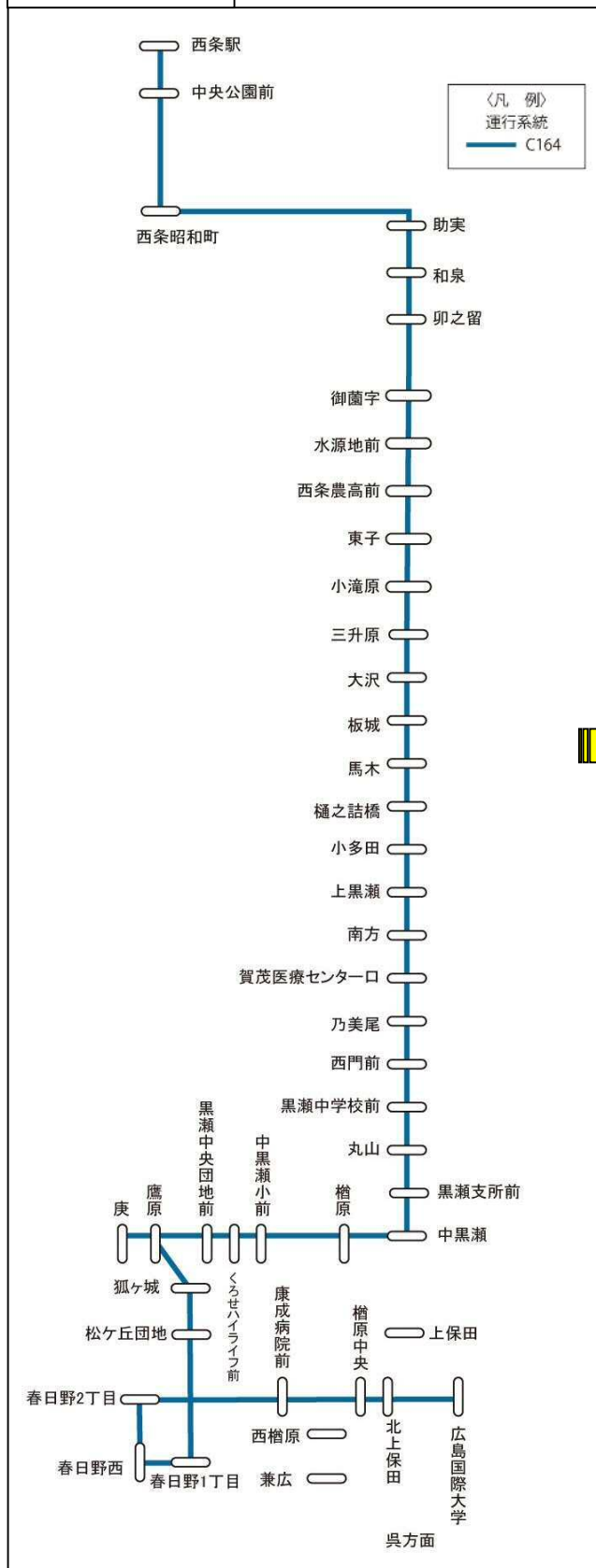
■サービス水準の新旧比較

	系統 番号	区間			キロ 程	平日	土曜日	日祝
		起点	経由地	終点		回数計	回数計	回数計
旧	C96	西条駅	西条昭和町 卯之留	東広島	7.3	1.0回	0.0回	0.0回
新	C96	西条駅	西条昭和町 卯之留	東広島	7.3	1.0回	0.0回	0.0回

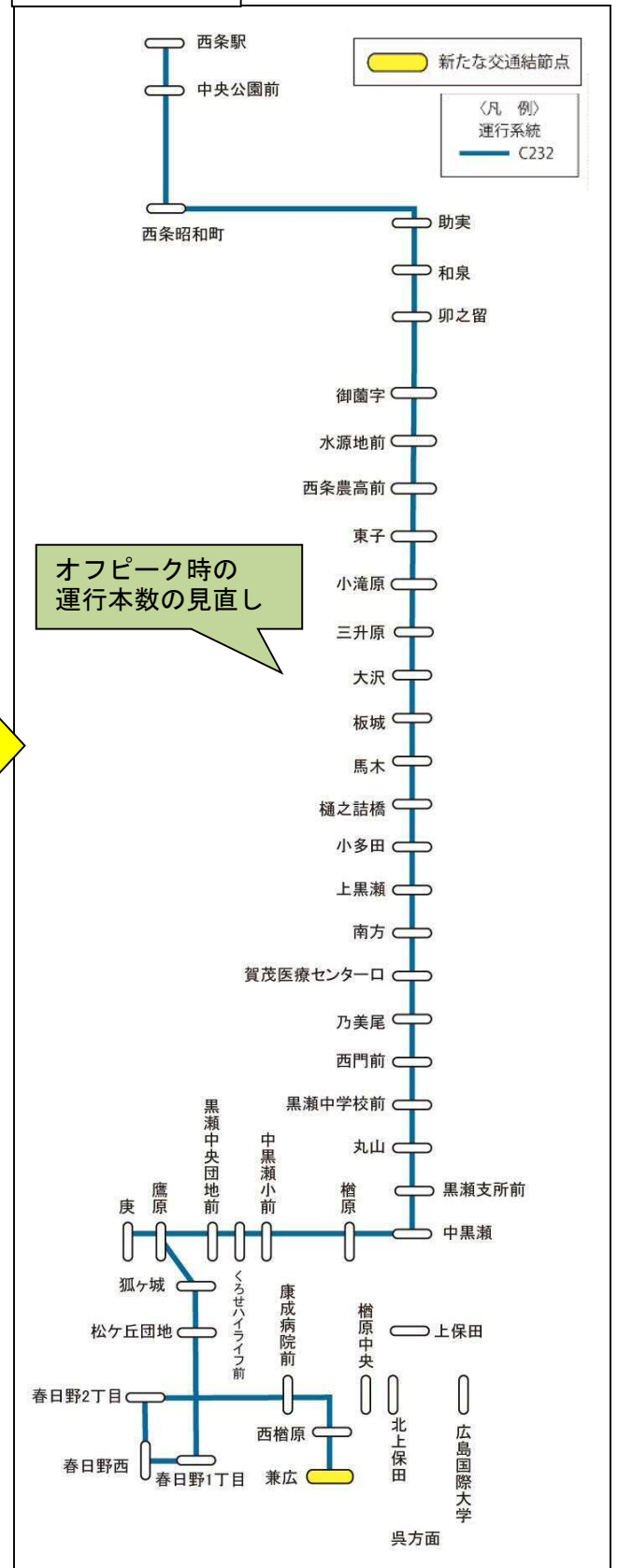
③西条駅～広島国際大学（庚経由）

項 目		内 容	
運行のねらい		西条中心部と地域拠点の中黒瀬地区を結ぶ系統	
運行事業者		中国 JR バス株式会社	
事業の種類		一般乗合旅客自動車運送事業	
運行の態様		路線定期運行	
		旧	新
系統 ①	系統番号	C164	系統廃止
	起点	西条駅	
	主な経由地	助実、上黒瀬、庚	
	終点	広島国際大学	
系統 ②	系統番号		C232
	起点		西条駅
	主な経由地		助実、上黒瀬、庚
	終点		兼広
車両		大型バス	大型バス
運行日		通年運行	

事業実施前



事業実施後



■再編前後のサービス水準の比較

■サービス水準の新旧比較

〔運行系統廃止〕

	系統 番号	区間			キロ 程	平日	土曜日	日祝
		起点	経由地	終点		回数計	回数計	回数計
旧	C164	西条駅	庚	広島国際大学	24.4	5.5回	5.5回	5.5回
新			(系統廃止)					

■サービス水準の新旧比較

〔運行系統新設〕

	系統 番号	区間			キロ 程	平日	土曜日	日祝
		起点	経由地	終点		回数計	回数計	回数計
旧			(系統新設)					
新	C232	西条駅	庚	兼広	21.8	11.5回	9.0回	9.0回

④西条駅～広島国際大学（下見経由）

項 目		内 容	
運行のねらい		西条中心部と地域拠点の中黒瀬地区を結ぶ系統	
運行事業者		中国 JR バス株式会社	
事業の種類		一般乗合旅客自動車運送事業	
運行の態様		路線定期運行	
		旧	新
系統 ①	系統番号	C5	系統廃止
	起点	西条駅	
	主な経由地	郷田	
	終点	乃美尾	
系統 ②	系統番号	C161	系統廃止
	起点	西条駅	
	主な経由地	郷田	
	終点	広島国際大学	
系統 ③	系統番号		C237
	起点		西条駅
	主な経由地		大学会館前（仮）、郷田
	終点		兼広
車両		大型バス	大型バス
運行日		通年運行	

事業実施前

西条駅

中央公園前

中央公園前

西条栄町

西条東

尾形

蓮花寺橋

黄幡

下見

鴻の巣

広大中央口

広大北口

二神山

広大西口

中郷

郷田

郷管

樋之詰橋

小多田

上黒瀬

南方

賀茂医療センター口

乃美尾

西門前

黒瀬中前

丸山

黒瀬支所前

中黒瀬

上保田

広島国際大学

安芸大河内

新交差点

〈凡 例〉
 運行系統
 C5
 C161

西橋原

兼広

榎原中央

北上保田

事業実施後

西条駅
中央公園前
中央公園前
西条栄町
西条東
尾形
蓮花寺橋
黄幡
下見
鴻の巣
広大中央口
広大北口
広大二神口
二神山
広大西口
中郷
郷田
郷曾
安芸大河内
樋之詰橋
小多田
上黒瀬
南方
賀茂医療センター口
乃美尾
西門前
黒瀬中前
丸山
黒瀬支所前
中黒瀬
上保田
北上保田
樽原中央
西樽原
兼広

新たな交通結節点
〈凡 例〉
運行系統
C237

広島国際大学

■再編前後のサービス水準の比較

■サービス水準の新旧比較 [運行系統廃止]

	系統 番号	区間			キロ 程	平日	土曜日	日祝
		起点	経由地	終点		回数計	回数計	回数計
旧	C5	西条駅	郷田	乃美尾	15.0	3.5回	3.0回	2.0回
新			(系統廃止)					

■サービス水準の新旧比較 [運行系統廃止]

	系統 番号	区間			キロ 程	平日	土曜日	日祝
		起点	経由地	終点		回数計	回数計	回数計
旧	C161	西条駅	郷田	広島国際大学	20.5	4.0回	3.0回	1.5回
新			(系統廃止)					

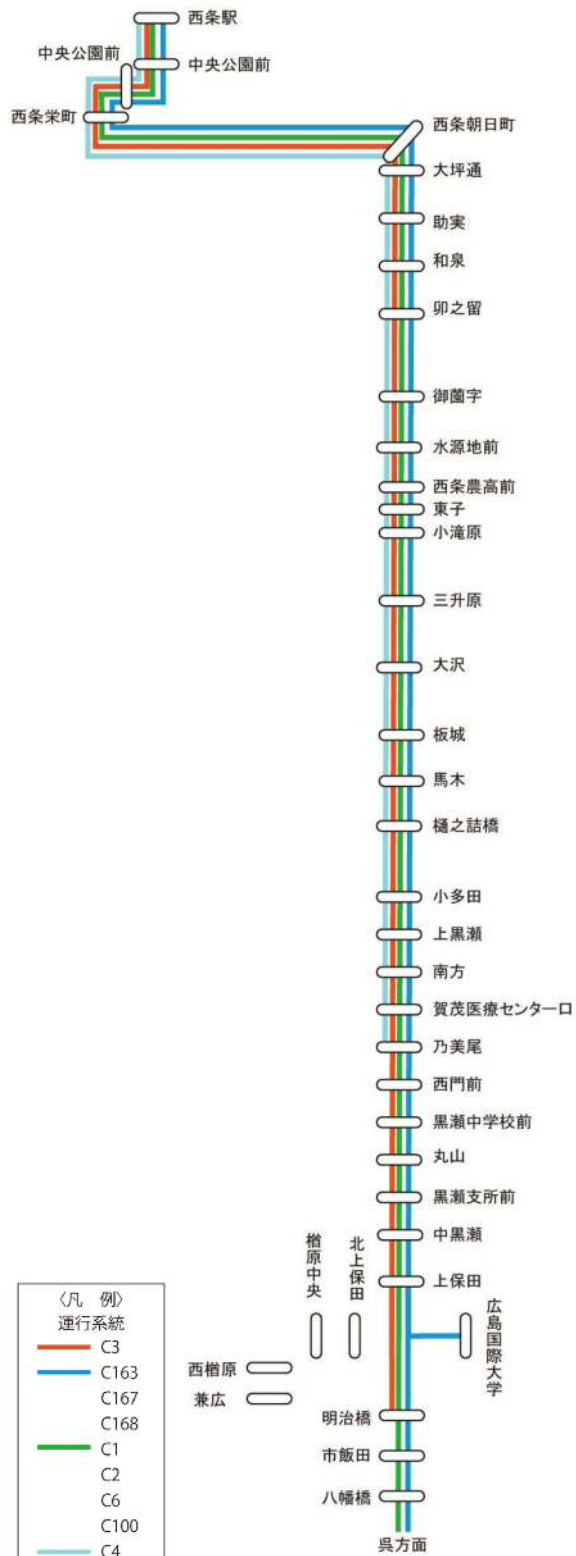
■サービス水準の新旧比較 [運行系統新設]

	系統 番号	区間			キロ 程	平日	土曜日	日祝
		起点	経由地	終点		回数計	回数計	回数計
旧			(系統新設)					
新	C237	西条駅	広島大学結節点・ 郷田・上保田	兼広	18.9	4.5回	3.0回	3.0回

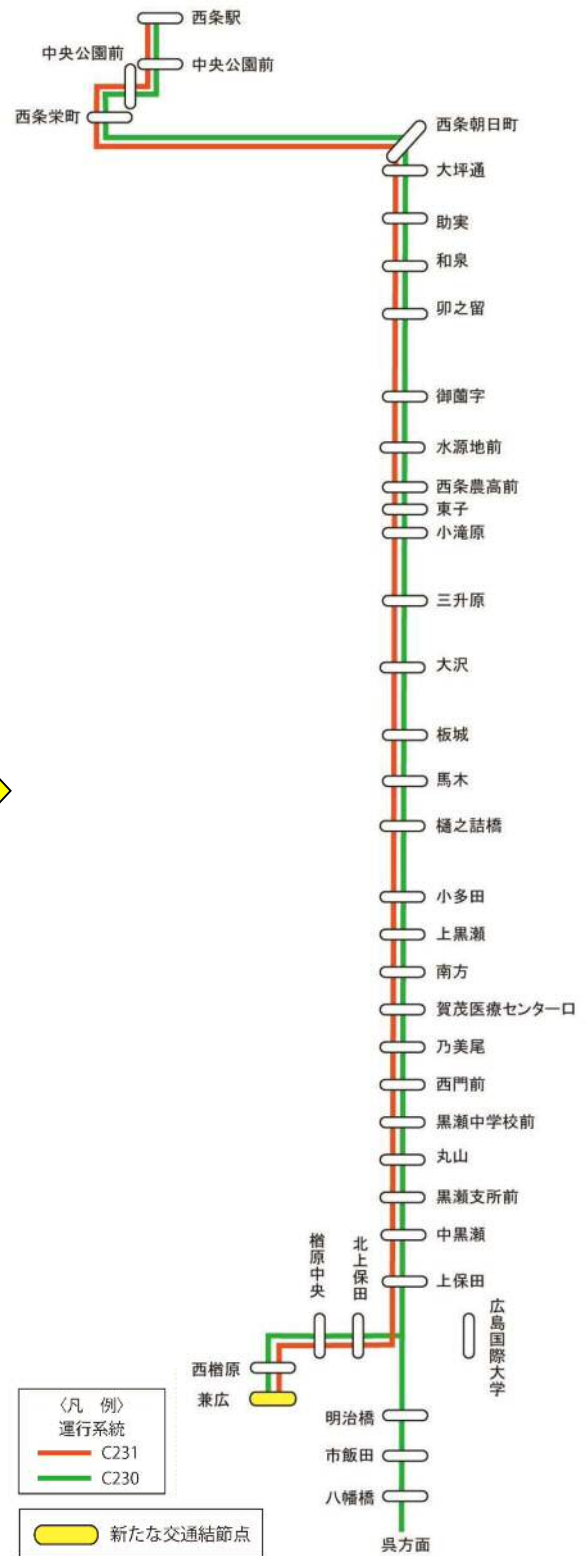
⑤西条駅～呉方面

項 目		内 容	
運行のねらい		西条中心部と地域拠点の中黒瀬地区を結ぶ系統	
運行事業者		中国 JR バス株式会社	
事業の種類		一般乗合旅客自動車運送事業	
運行の態様		路線定期運行	
		旧	新
系統 ①	系統番号	C3	系統廃止
	起点	西条駅	
	主な経由地	大坪通り、上黒瀬、	
	終点	市飯田	
系統 ②	系統番号	C1、C2、C6、C100	系統廃止
	起点	西条駅	
	主な経由地	大坪通り、上黒瀬、	
	終点	呉方面	
系統 ③	系統番号	C163、C167、C168	系統廃止
	起点	西条駅	
	主な経由地	大坪通り、上黒瀬、広島国際大学	
	終点	呉方面	
系統 ④	系統番号	C4	系統廃止
	起点	西条駅	
	主な経由地	大坪通り、上黒瀬、	
	終点	乃美尾	
系統 ⑤	系統番号		C231
	起点		西条駅
	主な経由地		大坪通り、上黒瀬、
	終点		兼広
系統 ⑥	系統番号		C230
	起点		西条駅
	主な経由地		上保田、兼広
	終点		呉方面
運行日		通年運行	

事業実施前



事業実施後



■再編前後のサービス水準の比較

■サービス水準の新旧比較〔運行系統廃止〕

	系統 番号	区間			キロ 程	平日	土曜日	日祝
		起点	経由地	終点		回数計	回数計	回数計
旧	C3	西条駅		市飯田	17.3	2.5回	2.0回	2.0回
新			(系統廃止)					

■サービス水準の新旧比較〔運行系統廃止〕

	系統 番号	区間			キロ 程	平日	土曜日	日祝
		起点	経由地	終点		回数計	回数計	回数計
旧	C1	西条駅	広	呉	37.6	5.5回	4.0回	4.0回
旧	C2	西条駅	広交叉点	呉	36.2	5.5回	5.5回	5.5回
旧	C6	西条駅		広	28.9	1.5回	0.0回	0.0回
旧	C100	西条駅	広島文化学園大学	呉	38.8	1.5回	1.5回	1.5回
新			(系統廃止)					

■サービス水準の新旧比較〔運行系統廃止〕

	系統 番号	区間			キロ 程	平日	土曜日	日祝
		起点	経由地	終点		回数計	回数計	回数計
旧	C163	西条駅	広島国際大学 広島文化学園大学	呉	43.0	2.5回	1.5回	1.5回
旧	C167	西条駅	広島国際大学 広交叉点	呉	40.4	0.5回	0.5回	0.5回
旧	C168	西条駅	広島国際大学 広	呉	41.8	2.0回	2.0回	2.0回
新			(系統廃止)					

■サービス水準の新旧比較

〔運行系統廃止〕

	系統 番号	区間			キロ 程	平日	土曜日	日祝
		起点	経由地	終点		回数計	回数計	回数計
旧	C4	西条駅		乃美尾	12.6	2.5回	0.0回	0.0回
新			(系統廃止)					

■サービス水準の新旧比較

〔運行系統新設〕

	系統 番号	区間			キロ 程	平日	土曜日	日祝
		起点	経由地	終点		回数計	回数計	回数計
旧			(系統新設)					
新	C231	西条駅	上保田	兼広	16.5	21.5回	11.0回	11.0回

■サービス水準の新旧比較

〔運行系統新設〕

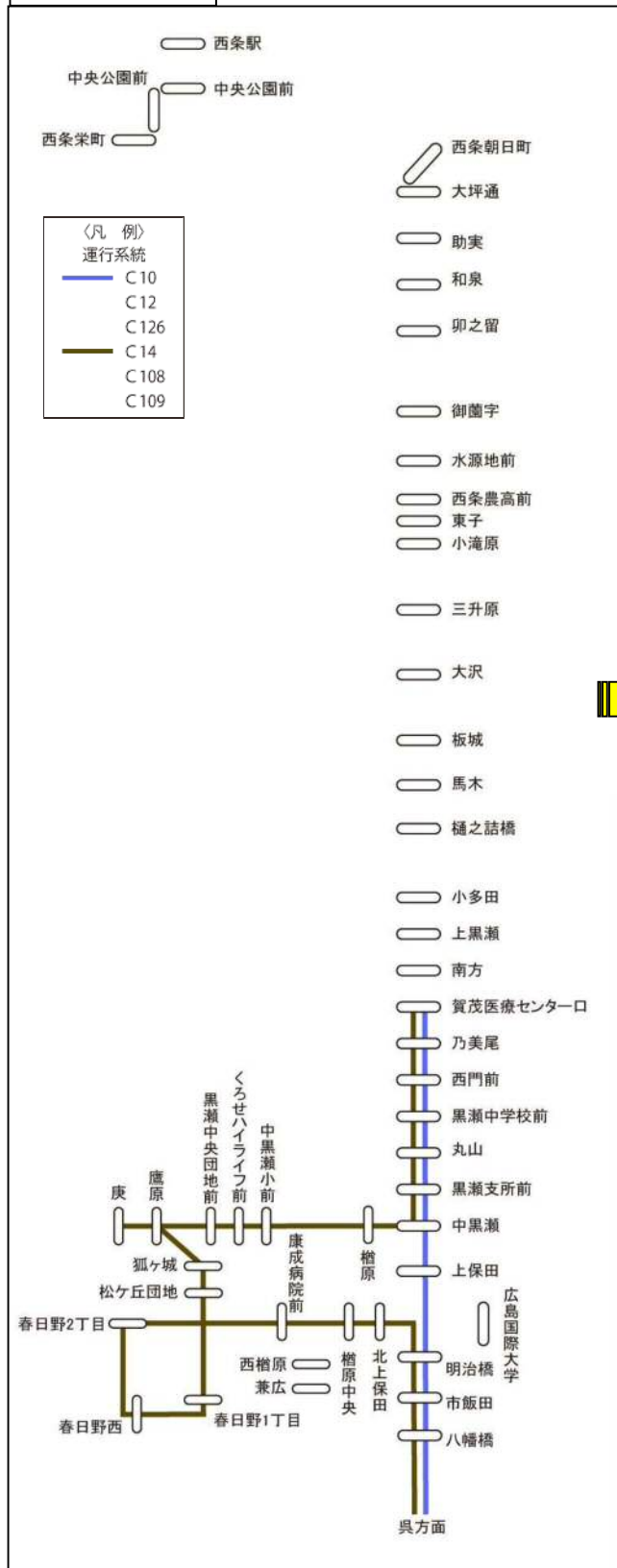
	系統 番号	区間			キロ 程	平日	土曜日	日祝
		起点	経由地	終点		回数計	回数計	回数計
旧			(系統新設)					
新	C230	西条駅	上保田・兼広	広	29.9	4.5回	2.0回	2.0回

⑥黒瀬～呉方面

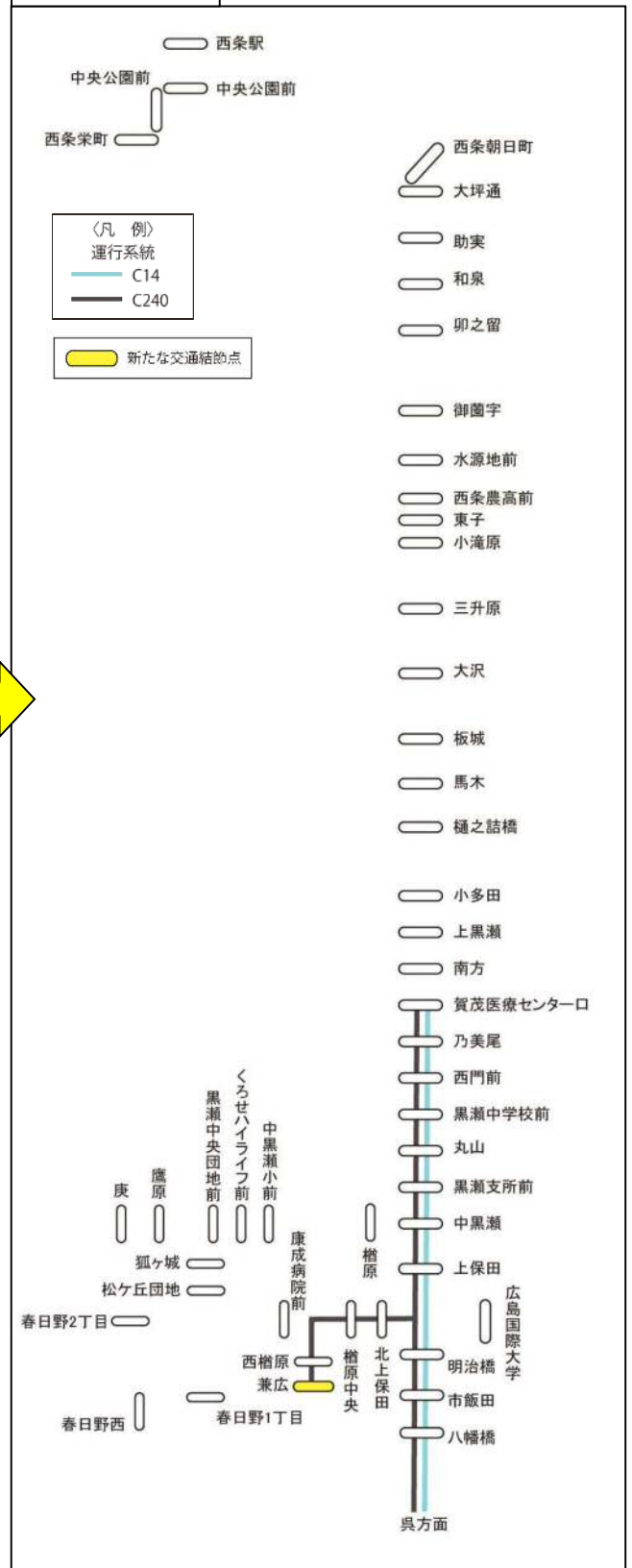
項 目		内 容	
運行のねらい		黒瀬地区と呉方面を結ぶ系統	
運行事業者		中国 JR バス株式会社	
事業の種類		一般乗合旅客自動車運送事業	
運行の態様		路線定期運行	
		旧	新
系統 ①	系統番号	C10	系統廃止
	起点	呉	
	主な経由地	広	
	終点	賀茂医療センター口	
系統 ②	系統番号	C12	系統廃止
	起点	広	
	主な経由地		
	終点	賀茂医療センター口	
系統 ③	系統番号	C14	C14
	起点	広	広
	主な経由地	庚	庚
	終点	賀茂医療センター口	賀茂医療センター口
系統 ④	系統番号	C108	系統廃止
	起点	賀茂医療センター口	
	主な経由地	庚・広	
	終点	呉	
系統 ⑤	系統番号	C109	系統廃止
	起点	賀茂医療センター口	
	主な経由地	庚・広交叉点	
	終点	呉	

項 目		内 容	
		旧	新
系統 ⑥	系統番号	C126	系統廃止
	起点	呉	
	主な経由地	広・広文学園大・広国大	
	終点	賀茂医療センター前	
系統 ⑦	系統番号		C240
	起点		広
	主な経由地		庚
	終点		賀茂医療センター口
運行日		通年運行	

事業実施前



事業実施後



■再編前後のサービス水準の比較

■サービス水準の新旧比較

〔運行系統廃止〕

	系統 番号	区間			キロ 程	平日	土曜日	日祝
		起点	経由地	終点		回数計	回数計	回数計
旧	C10	呉	広	賀茂医療セン ター口	25.4	1.5回	0.5回	0.5回
旧	C12	広		賀茂医療セン ター口	16.7	1.0回	0.0回	0.0回
旧	C126	呉	広・広文学園大・広 国大	賀茂医療セン ター前	31.5	1.0回	0.0回	0.0回
新			(系統廃止)					

■サービス水準の新旧比較

〔運行回数増回〕

	系統 番号	区間			キロ 程	平日	土曜日	日祝
		起点	経由地	終点		回数計	回数計	回数計
旧	C14	広	庚	賀茂医療セン ター口	23.0	0.5回	0.0回	0.0回
新	C14	広	庚	賀茂医療セン ター口	23.0	1.0回	1.0回	1.0回

■サービス水準の新旧比較

〔運行系統廃止〕

	系統 番号	区間			キロ 程	平日	土曜日	日祝
		起点	経由地	終点		回数計	回数計	回数計
旧	C108	賀茂医療セン ター口	庚・広	呉	31.7	2.5回	1.5回	1.5回
新			(系統廃止)					

■サービス水準の新旧比較

〔運行系統廃止〕

	系統 番号	区間			キロ 程	平日	土曜日	日祝
		起点	経由地	終点		回数計	回数計	回数計
旧	C109	賀茂医療セン ター口	庚・広交叉点	呉	30.3	7.5回	5.0回	5.0回
新			(系統廃止)					

■サービス水準の新旧比較

〔運行系統新設〕

	系統 番号	区間			キロ 程	平日	土曜日	日祝
		起点	経由地	終点		回数計	回数計	回数計
旧			(系統新設)					
新	C240	広	兼広	賀茂医療セン ター口	17.7	1.5回	0.0回	0.0回

事業の定量的効果について以下に示します。

■黒瀬地区全体

	項目	再編前	再編後
中国JRバス	利用者数（人/年）	939,057	501,383
	収支率（％）	51.6	55.1
	財政負担（円/年）	55,263,835	33,276,658

■中国 JR バス（再編前）

系統 番号	運 行 系 統 名			現 行 回 数						指標項目	再編前
	起 点	経 由 地	終 点	系 統 キ 口	運 行 回 数						
					平日	土日祝	年末年始	他1	他2		
C1	西条駅	広	呉駅	37.6	5.5	4.0	1.5			利用者数(人/年)	116,030
										収支率(%)	49.2
										財政負担(円/年)	12,998,569
C2	西条駅	交叉点	呉駅	36.2	5.5	5.5	3.5			利用者数(人/年)	147,322
										収支率(%)	59.7
										財政負担(円/年)	5,637,990
C3	西条駅		市飯田	17.3	2.5	2.0	0.5			利用者数(人/年)	20,744
										収支率(%)	40.9
										財政負担(円/年)	176,067
C4	西条駅		乃美尾	12.6	2.5	0.0	0.0			利用者数(人/年)	10,384
										収支率(%)	37.7
										財政負担(円/年)	0
C5	西条駅	郷田	乃美尾	15.0	3.5	2.0	0.5			利用者数(人/年)	15,714
										収支率(%)	27.9
										財政負担(円/年)	1,650,411
C6	西条駅		広駅	28.9	1.5	0.0	0.0			利用者数(人/年)	20,903
										収支率(%)	53.4
										財政負担(円/年)	94,498
C10	呉駅	広	賀茂医療センター口	25.4	1.5	0.5	0.5			利用者数(人/年)	24,462
										収支率(%)	63.2
										財政負担(円/年)	53,043
C12	広駅		賀茂医療センター口	16.7	1.0	0.0	0.0			利用者数(人/年)	3,137
										収支率(%)	21.1
										財政負担(円/年)	46,912
C14	広駅	庚	賀茂医療センター口	23.0	0.5	0.0	0.0			利用者数(人/年)	1,145
										収支率(%)	11.4
										財政負担(円/年)	25,317
C96	西条駅	西条昭和町・卯之留・2号バイパス	東広島駅	7.3	1.0	0.0	0.0			利用者数(人/年)	1,349
										収支率(%)	21.9
										財政負担(円/年)	147,873
C99	広島国際大学	東広島・西条昭和町	西条駅	21.8	0.5	0.5	0.0			利用者数(人/年)	2,016
										収支率(%)	15.5
										財政負担(円/年)	512,577
C100	西条駅	広島文化学園大学・広	呉駅	38.8	1.5	1.5	1.0			利用者数(人/年)	25,571
										収支率(%)	36.3
										財政負担(円/年)	0
C108	賀茂医療センター口	庚・広	呉駅	31.7	2.5	1.5	0.5			利用者数(人/年)	33,107
										収支率(%)	37.5
										財政負担(円/年)	0
C109	賀茂医療センター口	庚・交叉点	呉駅	30.3	7.5	5.0	3.5			利用者数(人/年)	116,977
										収支率(%)	45.6
										財政負担(円/年)	5,159,567
C118	広島国際大学	庚・東広島・西条昭和町	西条駅	28.1	1.0	0.0	0.0			利用者数(人/年)	6,087
										収支率(%)	25.1
										財政負担(円/年)	2,321,387
C126	呉駅	広・広島文化学園大学・国際大学	賀茂医療センター前	31.5	1.0	0.0	0.0			利用者数(人/年)	11,722
										収支率(%)	43.5
										財政負担(円/年)	259,820
C160	西条駅		広島国際大学	18.1	6.0	3.0	1.0			利用者数(人/年)	128,132
										収支率(%)	110.3
										財政負担(円/年)	1,064,000
C161	西条駅	郷田	広島国際大学	20.5	4.0	1.5	1.5			利用者数(人/年)	48,065
										収支率(%)	57.4
										財政負担(円/年)	6,226,645
C163	西条駅	国際大学・広島文化学園大学・広	呉駅	43.0	2.5	1.5	0.5			利用者数(人/年)	71,839
										収支率(%)	61.9
										財政負担(円/年)	0
C164	西条駅	庚	広島国際大学	24.4	5.5	5.5	3.0			利用者数(人/年)	81,294
										収支率(%)	48.4
										財政負担(円/年)	18,889,159
C167	西条駅	国際大学・交叉点	呉駅	40.4	0.5	0.5	0.5			利用者数(人/年)	7,114
										収支率(%)	29.2
										財政負担(円/年)	0
C168	西条駅	国際大学・広	呉駅	41.8	2.0	2.0	0.5			利用者数(人/年)	45,943
										収支率(%)	44.8
										財政負担(円/年)	0

■中国 JR バス（再編後）

系統 番号	運 行 系 統 名			現 行						指標項目	再編後
	起 点	経 由 地	終 点	系 統 キ 口	運 行 回 数						
					平日	土日祝	年末年始	他1	他2		
C231	西条駅	上保田	黒瀬結節点	16.5	21.5	11.0				利用者数(人/年)	167,682
										収支率(%)	50.5
										財政負担(円/年)	5,930,107
C232	西条駅	庚	黒瀬結節点	21.8	11.5	9.0				利用者数(人/年)	108,914
										収支率(%)	49.9
										財政負担(円/年)	13,723,844
C160	西条駅	上保田	広島国際大学	18.1	5.5	3.5				利用者数(人/年)	117,609
										収支率(%)	105.1
										財政負担(円/年)	0
C230	西条駅	上保田・黒瀬結節点	広	29.9	4.5	2.0				利用者数(人/年)	66,852
										収支率(%)	62.4
										財政負担(円/年)	1,482,000
C237	西条駅	郷田・上保田	黒瀬結節点	18.9	4.5	3.0				利用者数(人/年)	31,217
										収支率(%)	40.4
										財政負担(円/年)	11,467,659
C96	西条駅	西条昭和町・卯之留・2号バイパス	東広島駅	7.3	1.0	0.0				利用者数(人/年)	628
										収支率(%)	10.1
										財政負担(円/年)	156,935
C240	広島駅	黒瀬結節点	賀茂医療センター口	17.7	1.5	0.0				利用者数(人/年)	7,628
										収支率(%)	50.7
										財政負担(円/年)	441,304
C14	広島駅	庚	賀茂医療センター口	23.0	1.0	1.0				利用者数(人/年)	853
										収支率(%)	3.0
										財政負担(円/年)	74,809